

# 初めての海外旅行

dream-hon

初めての海外旅行は未知との遭遇でした。

今から約35年も前のこと、「未知との遭遇」という映画で登場した「悪魔の塔」を見に行ったときでした。英語もろくに判らず、今思えば危ない旅でした。日本でチケットは買ったものの宿は最初と最後の予約だけでした。

LAに着いたのは夜の九時ごろで、夜景がすごくきれいでした。エアポートを出て、ホテルに行ったら驚いたのは部屋が決まらなかったこと。帰国してから判った事だが、再予約が必要なことでした。でも飛行機の中からはなんてどうしたらできるの???

翌朝も大変、ホテルのバスでエアポートに行き降りたときなにやらもめてました。どうやらチップを置かないで降りたことみたいでした。

少し、寄り道をして行こうとグランドキャニオンに飛びました。途中眺める景色は一時間も変わらない岩ばかり、広大さにあきれるばかりです。自宅から電話予約したロッジに泊まりました。この時の電話代が五分で約一万円、当時はずいぶん高いものでした。

次に向かったのは映画「駅馬車」で有名なモニュメントバリー、現地ツアーです。六、七人のアメリカ人と一緒に、リタイア旅行みたいです。そこで日本のこと聞かれました。で、挨拶代わりに割り箸を全員に渡したら、非常に喜ばれて明るいムードになりました。3時間程で到着。原住民の生活の案内の時にチップを渡すなど手振りで教えてくれました。お昼に、A4程の箱が配られました。中にはB5くらいのサンドイッチとジュースがありまして、大きさに驚きやっとなのおもいで食べました。それを見た隣のお爺さんが半分食べると差し出されたんですがノーサンキューでした。写真を撮ってもらったり楽しいひと時でした。

ラスベガスとグランドキャニオン間は飛行機で往復したのですが時間帯によって運賃が倍も違うことを体験しました。

いよいよ目的地にデンバーを経由してラピットシティへ向かいます。ラピットシティに付いた時は夕方、予約なしで行った先はユースホテル。個別の部屋は満室で泊まれた所は雑魚寝の大部屋、五ドルだった。夜はマウントラッシュモアのショータイムを見物。ライトショーがきれいだった。次の日、日本で調べた定期観光バスに乗ろうとバス停に・・・ない・・・曜日が変わっていた。(T\_T)日程の余裕がなくユースホテルに相談、するとタクシーをチャーターしてくれた。ありがとう。

「悪魔の塔」はラピットシティの隣の州、タクシーは州境でチケットを買ってました。税金たいなものだとドライバーが言ってた。ハイウエーで見たびっくりしたもの。三つもトレーラー

を連結した長いトラック、そしてなにより驚いたのは三車線を覆うハウスを乗せたトラック。日本ではみないものです。

「悪魔の塔」の入り口でキャンピングカーがユーターン、満席の様でした。入ってすぐの所に野球場の様なところ、ここでロケがあったと説明。「悪魔の塔」について塔の下を歩いて一周、こ一時間です。

目的が終わって更に金門橋が見たくなり、サンフランシスコへと。路銀も怪しくなってカードを使う、二枚のうち一枚は断られ二枚目がオーケー、ページトップの模様がありました。

LAへは夜行バス、禁煙・禁酒、乗っているのは黒人ばかりでした。

LAで搭乗の再予約、ハワイ経由で帰国です。ハワイではトランジットでマイアミビーチで半日過ごす。ホテルに帰ると急に目まいが、日射病だ。幸い軽く一晩で治り、無事帰国できました。

今となっては楽しい思い出の一人旅でした。

最後まで読んで頂ありがとうございます。